

兼報(二〇〇二年四月～二〇〇三年三月)

〔人事〕

五月 一日 センター非常勤職員として、井上了(本学サイバーメディア

アセンター研究員、元・本研究科助手)が着任。

三月三〇日 任期満了に伴い、井上非常勤職員が退職。

なお、二〇〇二年度中に運営委員等の交代はなかった。

同年度の委員等は、下記の通り。

懷徳堂センター室長 奥平俊六 (本研究科教授、美術史学)

運営委員 鷺田清一 (本研究科教授、臨床哲学)

江川 温 (本研究科教授、西洋史学)

伊井春樹 (本研究科教授、日本文学)

柏木隆雄 (本研究科教授、フランス文学)

天野文雄 (本研究科教授、音楽学・演劇学)

中村生雄 (本研究科教授、日本学)

出原隆俊 (本研究科教授、日本文学)

専門委員 湯浅邦弘 (本研究科教授、中国哲学)

村田路人 (本研究科教授、日本史学)

飯倉洋一 (本研究科助教授、日本文学)

三谷研爾 (本研究科助教授、ドイツ文学)

藤田治彦 (本研究科教授、美学・文芸学)

小林 茂 (本研究科教授、人文地理学)

〔資料蒐集〕

九月二〇日 履軒贊『象図』および抄本『姓氏断』を購入。

三月三〇日 『紙製天図』『木製天図』『方図』『潮図』レプリカを作成。

〔出版広報〕

五月 七日 センターのwebページを作成・公開。

(<http://www.let.osaka-u.ac.jp/kaitoku-c/>)

三月三一日 センターのパンフレット(全八頁)を発行。

〔展示等〕

四月二十九日 大阪大学附属図書館にて「いちよう祭」開催。センターからは「懷徳堂CGタペストリー」「貴重資料パネル」「懷徳堂デジタルコンテンツ(バーチャル懷徳堂・懷徳堂データベース)」「懷徳堂文庫電子図書目録」を出展。(～四月三〇日)

七月二四日 「文学部説明会」の一環として「研究室開放」を実施。見学のため来校の高校生に対してセンター室を開放し、「バーチャル懷徳堂」操作体験などを実施。

一〇月二二日 大阪歴史博物館およびNHK大阪文化ホールにて、本学総合学術博物館の設立記念展を開催。懷徳堂関係資料および「バーチャル懷徳堂」などを出展。(～一〇月二〇日)

(井上記)